

業務状況の公表

鹿屋市告示第320-3号

鹿屋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づき
令和8年3月31日現在の鹿屋市水道事業の業務状況を次のとおり公表する。

令和8年6月1日

鹿屋市長 郷原 拓男

目 次

1	事業の概要	1
2	業務量	1
3	経理の状況	2
4	企業債の状況	2
5	令和7年度鹿屋市水道事業貸借対照表の状況	3
6	令和8年度鹿屋市水道事業当初予算の概要	5

令和7年度 鹿屋市水道事業下半期業務状況説明書

1 事業の概要

本年度は、令和7年3月に改訂した「鹿屋市水道事業ビジョン（経営戦略）」及び「鹿屋市水道事業施設規模適正化計画」を踏まえ、ビジョンで掲げる基本目標である「持続」・「安全」・「強靱」に基づく事業を計画的に推進するため、漏水の原因となる老朽管及び耐用年数が経過している浄水施設・送水施設等の更新や、地震等の災害時において配水機能を確保することを目的とした小学校等の避難施設や医療機関等の基幹管路の耐震化に取り組み、施設の健全化及び市民への安定的な水の供給に努めたほか、新規水源開発に伴う地質調査(吾平地区)、電気探査(新栄地区)等を実施した。

また、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者の負担軽減を図るため、水道料金の基本料金について、令和7年4～9月通常分及び令和7年5月精算分～令和7年9月精算分の合計152,009件、173,057,555円を免除した。

2 業務量

年度別 区分	令和7年度 下半期	令和7年度 上半期	増減	令和7年度末 現在
給水区域内人口(A) (人)	93,894	95,012	△ 1,118	93,894
現在給水人口(B) (人)	92,577	93,602	△ 1,025	92,577
現在給水戸数 (戸)	48,484	48,652	△ 168	48,484
(B) 普及率 — × 100 (%) (A)	98.60	98.52	0.08	98.60
年間総配水量 (m ³)	6,312,930	6,202,915	110,015	12,515,845
年間有収水量 (m ³)	5,002,949	5,068,164	△ 65,215	10,071,113
有収率 (%)	79.25	81.71	△ 2.46	80.47

※ 普及率及び有収率の増減の単位はポイントである。

3 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位:円)

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期		
収 入	水道事業収益	1,728,581,000	956,010,944	793,370,400	1,749,381,344	20,800,344
	営業収益	1,491,943,000	838,922,924	667,420,308	1,506,343,232	14,400,232
	営業外収益	236,637,000	117,088,020	125,950,092	243,038,112	6,401,112
	特別利益	1,000	0	0	0	△ 1,000
支 出	区 分	現計予算額	執行額		決算額	不用額
			下半期	上半期		
	水道事業費用	1,638,344,000	975,615,891	524,788,754	1,500,404,645	137,939,355
	営業費用	1,551,061,000	950,829,472	511,003,926	1,461,833,398	89,227,602
	営業外費用	76,831,000	24,335,467	13,784,828	38,120,295	38,710,705
	特別損失	452,000	450,952	0	450,952	1,048
予備費	10,000,000	0	0	0	10,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

(単位:円)

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期			
収 入	資本的収入	36,880,000	24,465,150	12,084,005	36,549,155	0	△ 330,845
	負担金	26,600,000	14,150,652	12,084,005	26,234,657	0	△ 365,343
	補助金	840,000	840,000	0	840,000	0	0
	固定資産 売却代金	10,000	44,000	0	44,000	0	34,000
	出資金	9,430,000	9,430,498	0	9,430,498	0	498
支 出	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	不用額
			下半期	上半期			
	資本的支出	1,375,281,000	410,538,605	757,535,914	1,168,074,519	170,165,000	37,041,481
	建設改良費	1,023,915,000	134,488,083	682,220,971	816,709,054	170,165,000	37,040,946
企業債償還金	151,366,000	76,050,522	75,314,943	151,365,465	0	535	
投資	200,000,000	200,000,000	0	200,000,000	0	0	

4 企業債の状況

(単位:円)

前年度末残高	本年度借入額	下半期償還高	上半期償還高	本年度末残高
1,520,812,876	0	76,050,522	75,314,943	1,369,447,411

5 令和7年度鹿屋市水道事業貸借対照表の状況 (消費税抜)

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

(単位：円)

1	固 定 資 産			
	(1)有形固定資産			
	イ 土 地	632,473,777		
	減損損失累計額	<u>△ 14,543,133</u>	617,930,644	
	ロ 建 物	1,522,718,666		
	減価償却累計額	<u>△ 600,695,022</u>		
	減損損失累計額	<u>△ 5,610,265</u>	916,413,379	
	ハ 構 築 物	24,539,680,605		
	減価償却累計額	<u>△ 14,181,237,552</u>		
	減損損失累計額	<u>△ 29,315,998</u>	10,329,127,055	
	ニ 機 械 及 び 装 置	2,666,889,685		
	減価償却累計額	<u>△ 1,620,539,982</u>		
	減損損失累計額	<u>△ 8,985,864</u>	1,037,363,839	
	ホ 車 両 運 搬 具	46,700,702		
	減価償却累計額	<u>△ 41,017,031</u>	5,683,671	
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	526,205,364		
	減価償却累計額	<u>△ 122,579,169</u>	403,626,195	
	ト 建 設 仮 勘 定		134,953,613	
	有形固定資産合計		<u>13,445,098,396</u>	
	(2)無形固定資産			
	イ 電 話 加 入 権		723,751	
	ロ 施 設 利 用 権		<u>165,228</u>	
	無形固定資産合計		888,979	
	(3)投資その他の資産			
	イ 投 資 有 価 証 券		<u>200,100,000</u>	
	投資その他の資産合計		<u>200,100,000</u>	
	固定資産合計			<u>13,646,087,375</u>
2	流 動 資 産			
	(1)現 金 預 金		2,592,625,118	
	(2)未 収 金		343,234,752	
	未収金貸倒引当金	<u>△ 4,761,628</u>	338,473,124	
	(3)貯 蔵 品		<u>10,033,357</u>	
	流動資産合計			<u>2,941,131,599</u>
	資 産 合 計			<u><u>16,587,218,974</u></u>

負債の部

(単位：円)

3	固定負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費財源に充てるための企業債	1,225,631,154	
(2)	引当金		
イ	退職給付引当金	333,986,000	
	固定負債合計		1,559,617,154
4	流動負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費財源に充てるための企業債	143,816,257	
(2)	未払金	44,149,019	
(3)	引当金		
イ	賞与引当金	18,204,120	
ロ	法定福利費引当金	3,673,622	
	引当金合計	21,877,742	
(4)	その他流動負債	7,474,815	
	流動負債合計		217,317,833
5	繰延収益		
(1)	長期前受金	2,075,997,962	
(2)	長期前受金収益化累計額	△ 1,463,293,072	
	繰延収益合計		612,704,890
	負債合計		2,389,639,877

資本の部

6	資本金		13,605,307,288
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
イ	受贈財産評価額	71,601,523	
ロ	工事負担金	99,108,231	
ハ	補助金	6,999,834	
	資本剰余金合計	177,709,588	
(2)	利益剰余金		
イ	当年度未処分利益剰余金	414,562,221	
	利益剰余金合計	414,562,221	
	剰余金合計		592,271,809
	資本合計		14,197,579,097
	負債資本合計		16,587,218,974

6 令和8年度鹿屋市水道事業当初予算の概要

(1) 経営方針

本市の水道事業を取り巻く環境は、人口減少等により給水収益が減少傾向にある。また、施設の老朽化に伴う更新費用の増大が見込まれており、「経営基盤の強化」が課題となっている。

このような認識のもと、令和7年3月に改定を行った鹿屋市水道事業ビジョン（経営戦略）の投資・財政計画を踏まえ、基本目標である「持続」・「安全」・「強靱」に基づいた事業を推進するための予算編成に努めた。

(2) 業務の予定量

① 給水戸数	48,300 戸
② 年間総配水量	12,277,000 m ³
③ 1日平均配水量	33,636 m ³
④ 主要な建設改良事業 イ 送配水設備ほか改良事業	690,800 千円

(3) 主な事業

①水道施設更新事業

法定耐用年数を超過した東花岡配水池等の更新を実施する。

②管路整備事業

ア 老朽管対策として、耐用年数を超過した管及び漏水が多発する管を優先的に布設替（単独工事）するとともに、県・市が実施する道路工事等に併せた老朽管の布設替を実施する。

イ 配水管整備として、道路改良等に伴う管の布設及び維持管理改善に伴う管の布設等を実施する。

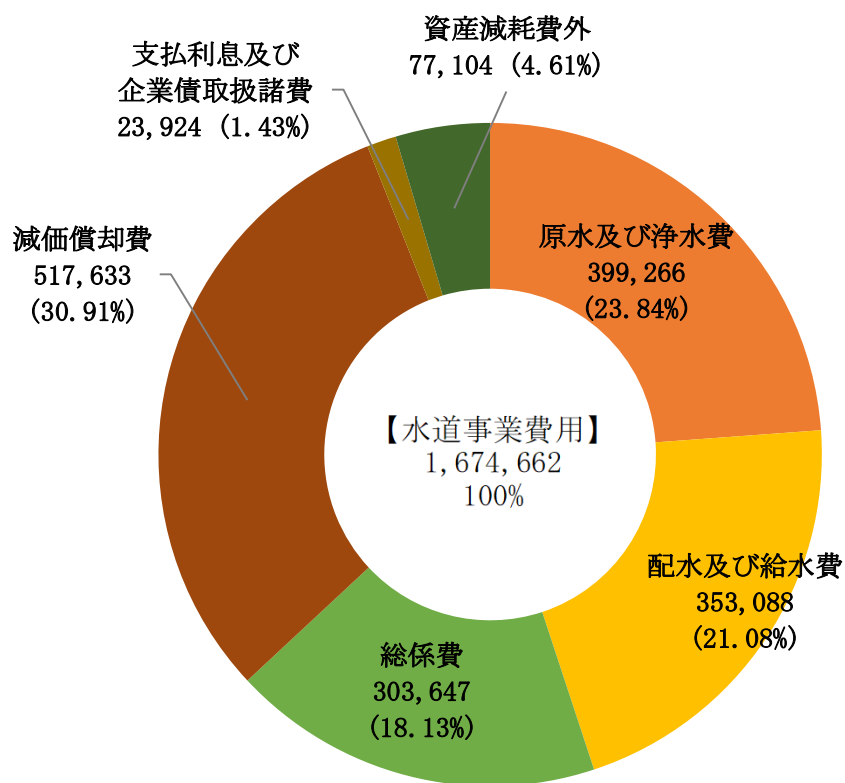
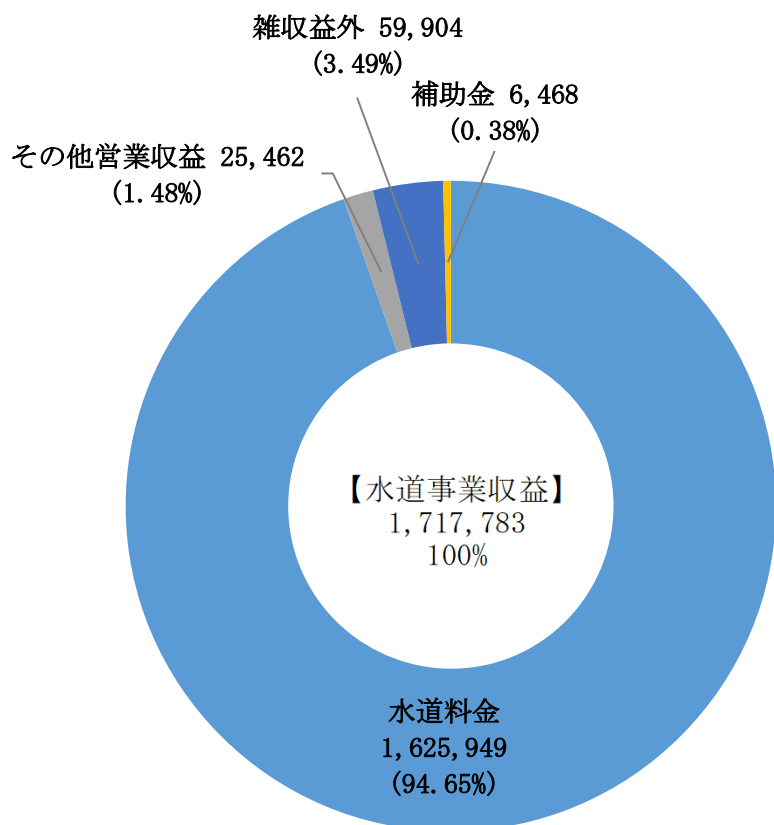
ウ 基幹管路耐震化整備として、小学校等の避難施設や医療機関について、地震等の災害時に配水機能を確保するために耐震管を布設し、基幹管路等の耐震化を実施する。

③水道施設拡張事業

新規水源開発に伴う試験井戸掘削（吾平地区）及び地質調査（新栄地区）を実施する。

(4) 収益的収入及び支出

(単位：千円)



(5) 資本的收入及び支出

(単位：千円)

